

避難確保計画に基づいた避難訓練 の実施について

令和7年8月

佐賀市総務部危機管理防災課

内 容

1 避難訓練の実施について

- (1) 訓練に関する義務事項
- (2) 訓練の種類と概要
- (3) 避難訓練実施計画の企画（立案）
- (4) 訓練の振り返り

2 訓練実施結果の報告

- (1) 報告書の提出
- (2) 誤りの多い事項

(1) 訓練についての義務事項

訓練実施結果報告書

佐賀市長 様 年 月 日

報告者 (所有者又は管理者)

住 所 _____

氏 名 _____
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

電話番号 _____

Eメールアドレス _____

水防法第15条の2及び土砂災害防止法第8条の2に基づき、避難確保計画に定める訓練を次のとおり実施したので報告します。

施設名	_____		
訓練の実施日時	年 月 日 時 ~ 時		
想定災害	<input type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 高潮 <input type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> その他の災害 (_____)		
訓練種類・内容	<input type="checkbox"/> 図上訓練		<input type="checkbox"/> 情報伝達訓練
	<input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練		<input type="checkbox"/> 水平避難(立退き避難)訓練
	<input type="checkbox"/> 垂直避難訓練		<input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練
	<input type="checkbox"/> その他 (_____) <small>(訓練内容を適時自由記載)</small>		
訓練参加者・参加人数	施設職員(全員・一部) _____ 名	施設利用者(全員・一部) _____ 名	その他(_____) _____ 名
担当者	職 氏名 _____		
確認事項	確認した内容等	<input type="checkbox"/> 避難支援に要した人数 <small>(施設利用者の避難支援に要した施設職員の数)</small>	名
		<input type="checkbox"/> 避難に要した時間	時間 分
		<input type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性	<input type="checkbox"/> 確認
その他 _____			
訓練によって確認された課題とその改善方法等	_____		

※訓練の内容がわかる資料等があれば提出をお願いします。

地域防災計画に定められた要配慮者利用施設は、水防法や土砂災害防止法に基づき、避難訓練の**実施と報告する義務**があります。訓練は、定期的に行うことが重要であり、原則として**年1回以上の頻度で実施**してください。

また、訓練実施後は速やかに振り返りを行い、課題や改善点が見つかった場合は、その改善に努めるとともに、適宜、避難確保計画を見直してください。見直しの結果、計画に変更が生じた場合(避難場所の変更等)は、市にご報告してください。

※左の表は、訓練終了後に市にご提出していただく様式です。

佐賀市公式ホームページ⇒くらしの情報⇒災害・防災⇒要配慮者利用施設における避難確保計画の作成等について⇒避難確保計画に基づく訓練の報告要領

(2) 訓練の種類と概要

訓練実施結果報告書

佐賀市長 様 年 月 日

報告者 (所有者又は管理者)

住 所 _____

氏 名 _____
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

電話番号 _____

Eメールアドレス _____

水防法第15条の2及び土砂災害防止法第8条の2に基づき、避難確保計画に定める訓練を次のとおり実施したので報告します。

施設名	_____		
訓練の実施日時	年 月 日 時 ~ 時		
想定災害	<input type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 高潮 <input type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> その他の災害 (_____)		
訓練種類・内容	<input type="checkbox"/> 図上訓練 <input type="checkbox"/> 情報伝達訓練 <input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練 <input type="checkbox"/> 水平避難(立退き避難)訓練 <input type="checkbox"/> 垂直避難訓練 <input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練 <input type="checkbox"/> その他 (_____)		
	(訓練内容を適時自由記載)		
訓練参加者・参加人数	施設職員 (全員・一部) _____ 名	施設利用者 (全員・一部) _____ 名	その他 (_____) _____ 名
担当者	職 氏名 _____		
確認事項	避難訓練実施確認事項を 確認する	<input type="checkbox"/> 避難支援に要した人数 <small>(施設利用者の避難支援に要した施設職員の数)</small>	名
		<input type="checkbox"/> 避難に要した時間	時間 分
		<input type="checkbox"/> 避難光や避難経路の安全性	<input type="checkbox"/> 確認
その他	_____		
訓練によって確認された課題とその改善方法等	_____		

※訓練の内容が変わる資料等があればご提出をお願いします。

訓練の種類

- ① 地図、建物の概要図を使用した**図上訓練**
- ② 防災体制を整える**情報伝達訓練**
- ③ **避難経路の確認訓練**
- ④ **水平避難(立退き避難)訓練**
施設外の避難先に移動する立退き避難
- ⑤ **垂直避難訓練**
施設の上階に避難し安全を確保
- ⑥ **避難するための持ち出し品の確認訓練**
装備品や持ち出し品を確認

(2) 訓練の種類と概要

<①図上訓練>

水平避難（立退き避難）訓練や垂直（屋内安全確保）訓練を、図上で行う訓練です。

※実際の避難行動をする前に、職員の皆さんで避難までの手順を防災気象情報を収集し、管理者へ報告、職員へ伝達、職員収集、避難等を確認します。避難を判断し、職員へ伝達し、利用者さんを職員のどなたがどの手段を使って、どこを通過してどこに避難し、避難先で職員がどのように手助けするかを図上で確認し合うものです。

後述する情報伝達訓練等と合わせて行う場合があります。施設利用者の身体的負担の軽減を考慮し、訓練参加者を施設職員等に絞った訓練の一つです。

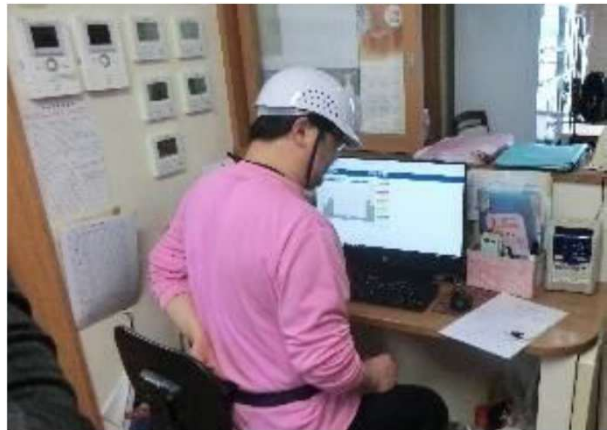


(2) 訓練の種類と概要

<②情報伝達訓練(含む情報収集)>

避難確保計画に定めた内容や担当者のそれぞれの役割を踏まえ、防災気象情報を入手し、**責任者への報告**や**職員等への指示等**を行う訓練です。

- 防災気象情報の収集



- 管理者等への状況報告訓練



防災気象情報の活用 大雨発生の数日～約1日前

警戒レベル 1

気象状況

- 数十年に一度の大雨
- 大雨発生～危険度の増大
- 大雨の発生前～2時間前 危険度増
- 大雨の半日～数時間前
- 大雨の数日～約1日前

気象庁等の情報

- 大雨特別警報
- 土砂災害警戒情報
- 大雨警報
- 土砂災害注意情報
- 大雨注意情報
- 大雨注意情報

災害切迫

- 危険
- 警戒(警報級)
- 注意(注意報級)
- 石のふた(警報発令時)

・数日先の「警報級の可能性」の【高】や【中】が発表されたときは、心構えを早めに高めて、これから発表される「台風情報」や「予告的な府県気象情報」に留意を。

※明後日以降は佐賀県全体を対象としていることに留意

位置或都市部	2日	3日	4日	5日	6日	7日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-24	
大雨	-	【中】	-	【高】	-	-
大雪	-	-	-	-	-	-
暴風(面)	-	-	-	-	【中】	【高】
波浪	-	-	-	-	【中】	【高】

気象情報を確認

大雨、暴風、波浪に警報級の可能性【高】の時間帯

心構えを一段高める!

令和元年 台風第19号に関する情報 第22号
令和元年10月9日16時50分 気象庁予報部発表

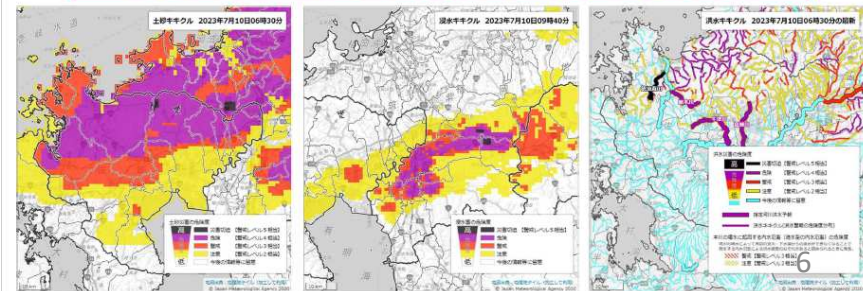
(見出し)
大型で猛烈な台風第19号の影響により、小笠原諸島や大東島地方では、猛烈な上げや大しけとなるため、12日にかけてつゆりを伴った高浪に厳重に警戒してください。台風は次第に強い勢力を衰えます。12日から13日にかけて、西日本から東日本に接近し、上陸するおそれがあります。全国的に暴風や警報級の大雨、大しけや猛烈なしけとなる可能性があります。

<<以下略>>

キキクル(危険度分布)

降雨による災害の危険度を地図上にリアルタイムで表示(10分ごとに更新)
 土石砂災害・浸水害・洪水災害それぞれの危険度を5段階に色分けして表示

今自分がいる場所から避難する必要があるかを一目で把握できる



(2) 訓練の種類と概要

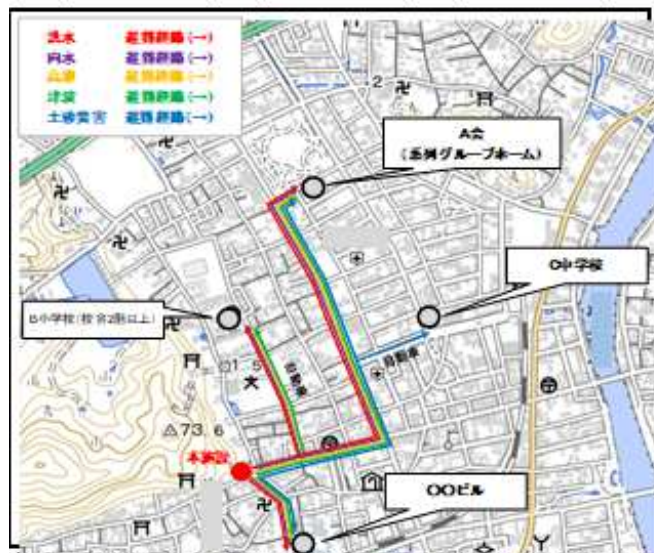
<③避難経路の確認訓練>

避難する現地・現物を実際に見て、避難確保計画に定めた避難先や避難経路の安全性等について確認する訓練です。

【避難先までの避難経路図】

別紙 1

立退き経路					
	避難先1	避難先2	避難先3		
洪水	A会(基幹グループホーム)	B中学校(校舎2階以上)	OOEビル	45分	30分
河川氾濫	A会(基幹グループホーム)	B中学校(校舎2階以上)	OOEビル	45分	30分
高潮					
津波					
土砂災害	A会(基幹グループホーム)	C中学校	OOEビル	45分	30分



避難先は、避難訓練等により避難できることを確かめ、必要に応じて見直しするものとする。

避難確保計画上の経路



避難経路の確認

(2) 訓練の種類と概要

<④水平避難(立退き避難)訓練>

施設利用者を避難確保計画に定めた**施設外の避難先に立退き避難**を行う訓練です。施設職員や施設利用者、避難支援協力者(既協定締結)が参加して実施します。



避難先のスペースの設営



(2) 訓練の種類と概要

<⑤垂直避難(屋内安全確保)訓練>

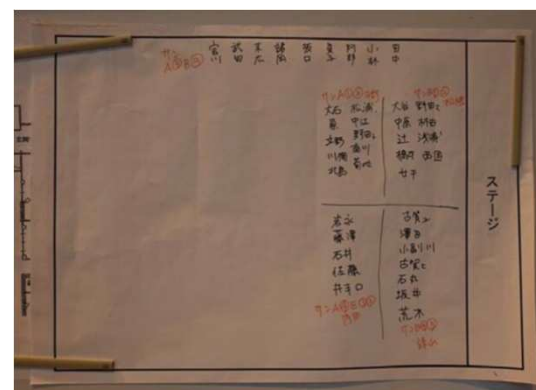
施設利用者を避難確保計画に定めた**施設内の避難先に垂直避難**を行う訓練です。施設職員や施設利用者等が参加して実施します。



避難スペースの確保



毛布を使用しての
垂直避難

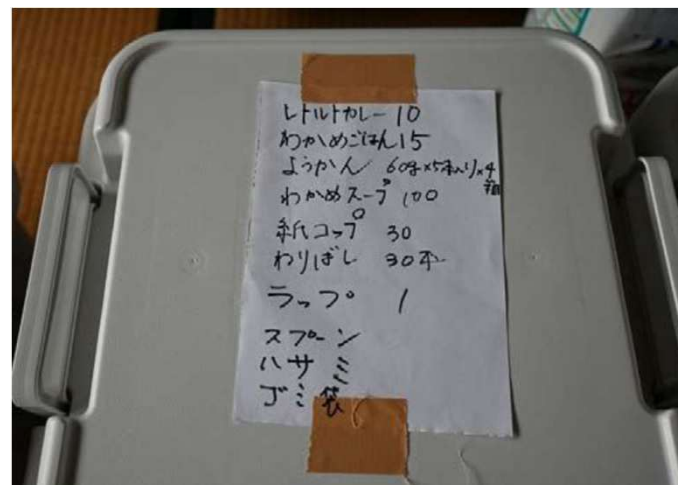


入所者の対人関係なども考慮
した避難後の態勢等

(2) 訓練の種類と概要

<⑥持ち出し品の確認訓練>

避難に必要な**設備や装備品の点検**や**備蓄品、食料品の期限等**確認します。
避難先への持ち出し品を**実際に準備する訓練**です。



ポータブルトイレ

(3) 避難訓練実施計画の企画(立案)

係 位

令和 年 月 日
担当

避難確保計画に基づく訓練実施計画書

施設名			
実施目的			
訓練の実施日時	令和 年 月 日 時 分～ 時 分		
訓練実施場所			
想定災害	洪水・土砂災害		
訓練の種類と目標	種類	目標	
訓練の参加者・参加人数	電話指揮者		
	運営班		
	情報連絡班		
	避難誘導班		
	設備品等管理班		
	施設利用者		
訓練の概要	1 概要 2 時間計画		
備考			

〈訓練実施計画書(一例)〉

〈①訓練の実施目的〉

訓練の実施目的は、今回の訓練で確認しておくべき事項を記載します。

〈②訓練の実施時期〉

訓練の実施は、訓練成果を実際の避難に活かすことができるようにしてください。

〈③想定災害〉

施設が有する災害リスクを踏まえ、訓練で想定する災害シナリオを設定します。

〈④実施する訓練の種類〉

避難の実効性を高めるようにしましょう。複数の種類の訓練を一度に行うのではなく、違った種類の訓練のローテーションでの実施や複数日に分けた実施など事業所の特性に応じて計画してください。

〈⑤目標の設定〉

訓練の目的と目標を参加者全員で確認しましょう。

目的:「計画の実行性の確認」など

目標:避難開始発令から1時間以内に避難完了な等設定してください。

(3) 避難訓練実施計画の企画(立案)

各 位、

令和 年 月 日、
担当

避難確保計画に基づく訓練実施計画書

施設名:			
実施目的:			
訓練の実施日時:	令和 年 月 日 時 分～ 時 分		
訓練実施場所:			
想定災害:	洪水・土砂災害		
訓練の種類と目標:	種類:		
	目標:		
訓練の参加者・参加人数:	職員:	流離指揮者:	
		運営班:	
		情報連絡班:	
		避難誘導班:	
		装備品管理班:	
	施設利用者:		
訓練の概要:	1 概要:		
	2 時間計画:		
備考:			

〈訓練実施計画書(一例)〉

訓練計画の立案

〈⑥訓練の参加者の設定〉

避難確保計画に定めた防災体制に従って参加者を設定します。消防団、施設利用者の家族等の参加も検討してください。

〈⑦役割分担と人員配置〉

避難確保計画に定めた組織の構成や役割分担、人員配置のもとで訓練を実施します。

〈⑧訓練時の職員等の役割〉

訓練上の施設職員の役割は、避難確保計画に定めた内容に従うことが原則です。

〈⑨訓練の概要〉

(1) 概要

この項は、訓練の目的に沿った大まかな訓練の流れと目標を記載します。

(2) 時間計画

訓練の実施内容を、見積り時間を踏まえて時間を計画します。

(4) 訓練の振り返り

訓練の振り返り (AAR)				
振り返り (AAR) は、現場において、様々な防災行動において、そこで出された意見や明らかになった問題点、出来たこと、改善すべきこと、などを当事者間でふりかえりを行い、次の防災対応に活かすための改善策を提案し、調整し、防災体制等計画に反映させるものです。				
訓練の目的:				
訓練の目標:				
振り返り事項と関係部署:		気象現象、河川現象 (状況付与)	災害対応、防災体制部署:	利用者の、避難行動:
AAR ふりかえり	起きたこと・行ったことの整理:			
	課題 (改善点)の整理:			
IP 改善計画	改善方針の整理:			
	改善計画の取りまとめと実施:			

振り返り

現場において、実際訓練した防災行動において、出来たこと、改善すべきこと、などを当事者間で振り返りを行い、次の防災対応に活かすための改善策を提案し、調整し、避難確保計画の防災体制等に反映させるものです。

訓練が終わったら、メンバーが状況を忘れないうちに開催します。短時間でもいいですのですぐやりましょう。

振り返りの一例

①まず何をやろうとしたのか？

目的や目標、計画を改めて確認します。

②実際には何が起きたのか？

目的や目標に、計画に対して実際にはどのようなことが起きたのかを振り返ります。

③なぜそうなったのか？

ズレを認識します。そのズレが何故なのか考えます。失敗した際は、その原因。上手くいった場合もその原因を深堀します。

④計画へ反映し

改善を取りまとめて、計画へ反映し、見直した計画書を市へ提出

2 訓練実施結果の報告

(1) 報告書の提出

訓練実施結果報告書			
佐賀市長 様		年 月 日	
報告者 (所有者又は管理者)			
住所			
氏名			
<small>(法人の場合は、名称及び代表者氏名)</small>			
電話番号			
メールアドレス			
水防法第15条の3及び土砂災害防止法第8条の2に基づき、避難確保計画に定める訓練を次のとおり実施したので報告します。			
施設名			
訓練の実施日時	年 月 日 時 ~ 時		
想定災害	<input type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 高潮 <input type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> その他(災害) ()		
訓練種類・内容	<input type="checkbox"/> 図上訓練		<input type="checkbox"/> 情報伝達訓練
	<input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練		<input type="checkbox"/> 水平避難(立退き避難)訓練
	<input type="checkbox"/> 垂直避難訓練		<input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練
	<input type="checkbox"/> その他() <small>(訓練内容を適時自由記載)</small>		
訓練参加者・参加人数	施設職員(全員・一部)	名	
	施設利用者(全員・一部)	名	
	その他()	名	
担当者	職 氏名		
確認事項	確認した項目	<input type="checkbox"/> 避難支援に要した人数 <small>(施設利用者の避難支援に要した施設職員の数)</small>	名
		<input type="checkbox"/> 避難に要した時間	時間 分
		<input type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性	<input type="checkbox"/> 確認
	その他		
訓練によって確認された課題とその改善方法等			

※訓練の内容及び資料等がなければ提出をお願いします。

〈訓練実施結果報告書の提出〉

訓練実施後は、訓練結果を市町村長に報告する義務があります。**訓練後1ヶ月以内を目安に報告**してください。年に訓練を数回する予定の場合は、最後に訓練を行ってから1ヶ月以内を目安にご報告してください。その際は、1件1葉で提出してください。

※訓練内容の資料は、企画書、概要がわかる写真等を添付してください。

【提出書類】

左の様式

【提出先】

佐賀市総務部危機管理防災課

【提出方法】

メール、郵便、FAX、持参のいずれかの方法

メールアドレス:

hinankakuhokeikaku@city.saga.lg.jp
(エルジー)

FAX:0952-24-3187

2 訓練実施結果の報告

(2) 誤りの多い事項

訓練実施結果報告書

佐賀市長 様 _____ 年 月 日

報告者 (所有者又は管理者)

住 所 _____

氏 名 _____
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

電話番号 _____

メールアドレス _____

水防法第15条の3及び土砂災害防止法第8条の2に基づき、避難確保計画に定める訓練を次のとおり実施したので報告します。

施設名	_____		
訓練の実施日時	_____年 月 日	_____時 ~ _____時	
想定災害	<input type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 高潮 <input type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> その他の災害 (_____)		
訓練種別・内容	<input type="checkbox"/> 図上訓練	<input type="checkbox"/> 情報伝達訓練	
	<input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練	<input type="checkbox"/> 水平避難 (立退き避難) 訓練	
	<input type="checkbox"/> 垂直避難訓練	<input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練	
	<input type="checkbox"/> その他 (_____) <small>(訓練内容を適時自由記載)</small>		
訓練参加者・参加人数	施設職員 (全員・一部) _____ 名	施設利用者 (全員・一部) _____ 名	その他 (_____) _____ 名
担当者	職 名 _____	氏 名 _____	
確認事項	<input type="checkbox"/> 避難支援に要した人数 <small>(施設利用者の避難支援に要した施設職員の数)</small>	_____ 名	
	<input type="checkbox"/> 避難に要した時間	_____ 時間 _____ 分	
	<input type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性	<input type="checkbox"/> 確認	
その他 _____			
訓練によって確認された課題とその改善方法等	_____		

※訓練の内容及び実施状況がわかる資料等があればご提出をお願いします。

〈災害想定〉

訓練は、作成した避難確保計画に基づいて行うものであり、災害想定は当該施設の洪水か又は、土砂災害の想定であります。

火災訓練、地震訓練は該当しませんので、火災訓練、地震訓練を実施されても報告書のご提出は必要ありません。

〈確認事項:避難支援に要した人数〉

利用者の避難支援に要した施設職員の数